

## 令和8年度 事業計画書（案）

事業の名称	坪沼乗合タクシー運営事業	
運営主体	名称	坪沼乗合タクシー運営協議会
	所在地	仙台市太白区
	代表者	会長 佐藤 成悦
	説明	坪沼乗合タクシー運営協議会は、地域の4町内会が中心となって、乗合タクシー事業の運営のために設立した団体であり、地域のほぼ全世帯である、約120世帯が協議会に加入している。 定期的に役員が集まり、運営状況や利用促進企画等について検討を行っている。
運行事業者	名称	KM仙台タクシー株式会社
	所在地	仙台市太白区茂庭字人来田西143-17
	代表者	代表取締役 佐々木 昌二
事業の概要	運行形態	乗合タクシー（区域運行型）
	運行開始	令和2年4月1日（区域運行に変更）
	事業許可	道路運送法 第4条
	使用車両	小型乗用車（セダン 定員5名） 1台（常用車） 小型乗用車（セダン 定員5名） 3台（予備車）
	運行区域	【別紙1】参照（一部運行区域廃止）
	運行回数	通常便：平日 8回/日 ※8月13日～15日, 12月29日～1月3日, 予約がない場合は運休 臨時便：10月11日、11月3日 ※地域の行事などの際、臨時便として運行 （1日4回、2日間で計8回を見込む）
	運行時刻	【別紙2】参照 ※臨時便の場合も同様の時刻の中から4回運行
	利用人数	約700人 （令和6年10月～令和7年9月の実績より想定）
	運賃設定	・一般運賃（現金）：400円/回（おとな・子ども共通） ・一般運賃（回数券）：4,000円（12枚綴）/冊 ・70歳以上・障害者等運賃（現金）：100円/回 ・70歳以上・障害者等運賃（回数券）：1,000円（10枚綴）/冊 ※仙台市民以外は一般運賃とする。
収支計画	【別紙3】参照	
運行する地域の概要	仙台市太白区坪沼地区（一部地域を除く） 約160世帯、人口約350人 ※令和7年10月時点	

<p>主な利用目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生出地区の市民センター、診療所及び買い物等の利用</li> <li>・ 市内中心部等への買物、所用等（生出中学校前にて路線バス等に乗り換え）</li> <li>・ その他の通勤、通院及び買い物の利用</li> </ul>		
<p>これまでの経緯等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ H17年 12月 地区内を運行していた路線バスの廃止意向が表明</li> <li>・ H18年 2月 坪沼乗合タクシー運営協議会を設立</li> <li>・ H18年 5月 2年間の実証実験として定時定路線型で運行開始</li> <li>・ H20年 4月 本格運行に移行（定時定路線型）</li> <li>・ H23年 4月 運賃改定、碎石場入口～沓戸沢間など路線新設</li> <li>・ H24年 4月 館前西～館前中間路線廃止</li> <li>・ H25年 4月 碎石場入口～沓戸沢間路線廃止</li> <li>・ H26年 4月 運行事業者変更（ひろせ川交通→KM 仙台タクシー）</li> <li>・ H27年 4月 坪沼小と生出小の統合に伴う小学生の通学輸送を開始</li> <li>・ H31年 4月 運賃改定、ヨークベニマル茂庭店～生出中学校正門間路線新設</li> <li>・ R2年 4月 運賃改定、地域住民の乗合タクシーと生出小・中のスクールタクシーを分離、運行形態の予約時のみ運行する区域運行型へ変更し試験運行Ⅰ開始（R3.3末まで）、生出郵便局前停留所を追加</li> <li>・ R3年 4月 試験運行Ⅱ開始（R4.3末まで）、1日6便から1日8便へ増便</li> <li>・ R4年 4月 実証運行開始（R5.3末まで）</li> <li>・ R5年 4月 本格運行開始</li> </ul>		
<p>地域における協議・検討の状況</p>	<p>令和7年1月以降、隣接する地域交通運行地区との調整を進めた結果、令和7年10月15日開催の運営協議会において、一部の運行区域を廃止することを決定した。</p>		
<p>事前確認事項</p>	<p>令和8年1月9日 令和8年1月14日 令和8年1月20日 令和8年1月22日  令和8年1月22日 令和8年1月23日</p>	<p>宮城交通株式会社 道路管理者（太白区道路課） 仙台市交通局 交通管理者 （宮城県警察本部交通規制課） 宮城県タクシー協会 国土交通省東北運輸局宮城運輸支局</p>	<p>情報提供 事前協議 支障なし 事前協議 支障なし 事前協議 支障なし  事前協議 支障なし 事前協議 支障なし</p>

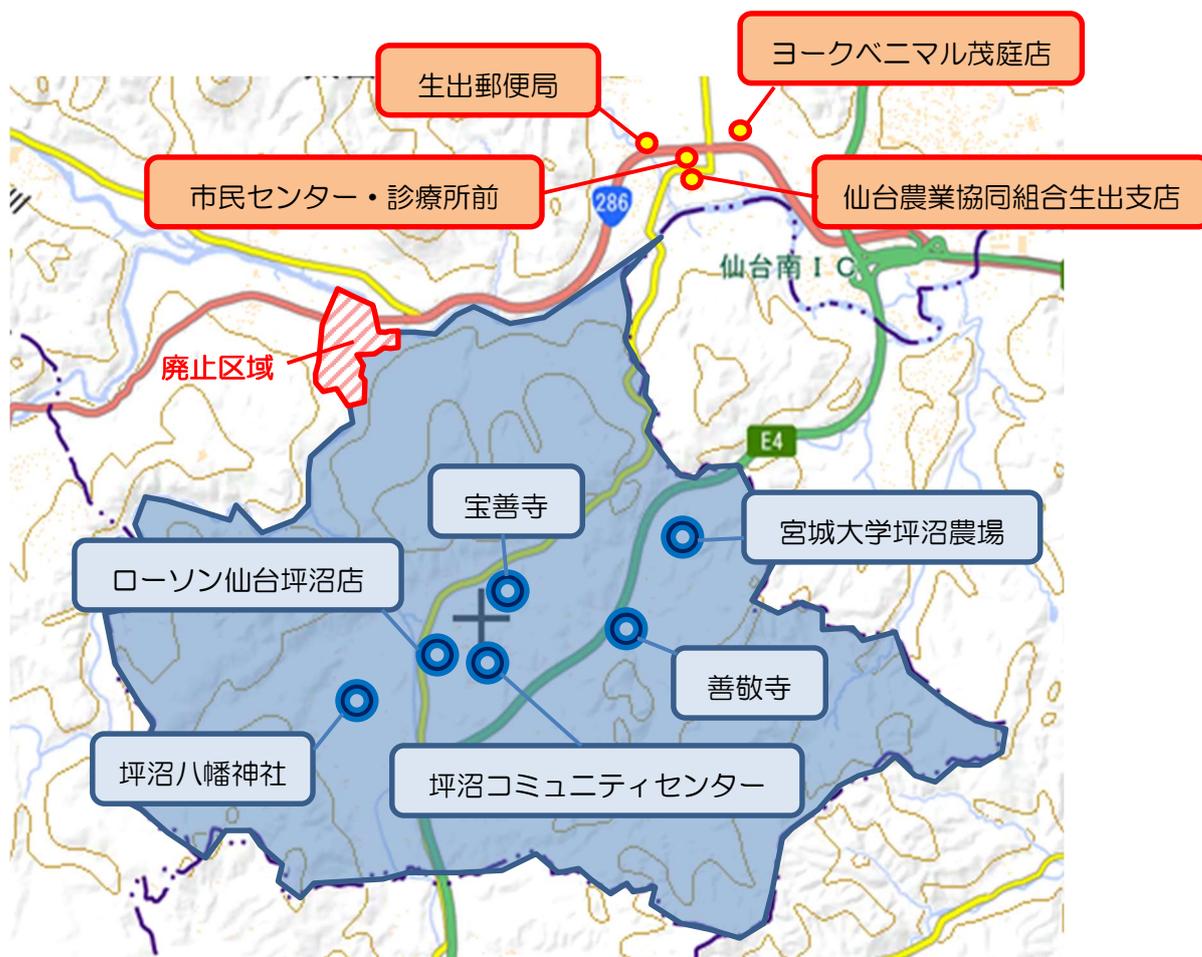
## 運行区域

○下図青色部を運行区域とする。ただし、運行区域外で乗降する場合は4か所(下図 ● 部)のみとする。

～運行区域外で乗降可能な場所～

- 市民センター・診療所前
- ヨークベニマル茂庭店
- 仙台農業協同組合生出支店
- 生出郵便局

※運行区域内の●は主要施設であり、乗降場所を示しているものではない。



出典：電子地形図（国土地理院）を加工して作成

## 運行時刻

	往路（坪沼地区→生出中学校付近）	復路（生出中学校付近→坪沼地区）
1便	8：15～8：45 発→9：00 着	—
2便	9：15～9：45 発→10：00 着	—
3便	—	11：00 発→11：15～11：45 着
4便	11：15～11：45 発→12：00 着	—
5便	—	13：30 発→13：45～14：15 着
6便	13：45～14：15 発→14：30 着	—
7便	—	16：10 発→16：25～16：55 着
8便	16：25～16：55 発→17：10 着	—
備考	生出中学校付近の到着時刻を固定	生出中学校付近の出発時刻を固定

※ 通常便の運行日は平日予約時のみ。また、8月13日～15日、12月29日～1月3日は運休。

※ 臨時便の運行日は10月11日、11月3日。同様の時刻の中から4回運行する。

# 令和8年度 坪沼乗合タクシー本格運行 収支計画書

別紙3

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

収入					
	項目	運賃	数量	合計	備考
運賃収入	一般運賃	400	21	8,400	R6下半期、R7上半期実績を基に算出
	一般回数券	4,000	0	0	
	70歳以上・障害者等運賃	100	648	64,800	
	70歳以上・障害者等回数券	1,000	1	1,000	
	元気乗り乗り割引への市補助（運賃）	300	676	202,800	
小計				277,000	…①

補助金	地域交通乗り乗り事業に基づく運行経費の補助			2,184,500	
小計				2,184,500	

補助金	地域交通乗り乗り事業に基づくその他経費の補助 (広報啓発費)			0	
小計				0	

合計	2,461,500
----	-----------

支出					
	項目	単価	数量	金額	備考
運行経費	運行委託料 通常便	4,500	539	2,425,500	運行事業見積価格 239日×8便/日×稼働率28.2%=539便
	運行委託料 臨時便	4,500	8	36,000	運行事業見積価格 2日間、1日4回で8回を想定
小計				2,461,500	…②

その他経費				0	
小計				0	

合計	2,461,500
----	-----------

収支率(運賃収入/運行経費)	11.3%	…①/②
----------------	-------	------